

のびる 松っ子

～明るく 楽しく 前向きに～



令和4年9月12日
大村市立松原小学校
学校だより No. 14
文責：校長 永富伸介

ヨット体験学習



2学期が始まって2週間が過ぎました。子どもたちも、学校での生活リズムを取り戻してきているようです。幾分朝晩も涼しくなり、少しだけ初秋の雰囲気になってきましたね。先日は、台風11号の影響で、授業参観の中止、早めの下校、臨時休業と御迷惑をおかけしました。台風による大きな被害、事故等なく、一安心したところでした。

さて、8月30日(火)・31日(水)の両日、5・6年生が海洋教育の一環であるヨット体験を行いました。インターハイ常連校の長崎工業ヨット部の三嶋先生、部員11名の皆さんの御協力を得て、絶好のコンディションの中、松原小ならではの貴重な体験をすることができました。高校生は、ヨットの組み立てから片付けまで、子どもたちの反応を見ながら声をかけ接していました。見ていて大変気持ちのよい光景でした。本校の子どもたちも、こんな高校生になっていると嬉しいです。私も救助艇に乗って海に出たのですが、海ならではの開放感や清々しさに、しばし現実を忘れそうになりました。海に進んで飛び込む子がたくさんいて大村湾の自然を満喫していました。「来年はいつありますか?」という質問まで出るほど。充実した2日間だったようです。

夏休み作品展

9月5日(月)～9日(金)まで夏休み作品展を体育館で行いました。子どもたちが工夫を凝らした習字に絵画、工作、自由研究と様々な作品が展示されました。子どもたち一人一人の個性が見えてくるようで、私も興味深く見させてもらいました。台風のために授業参観が中止となったために御覧になれなかった方も多かったのではないのでしょうか。御家庭でのサポートもあったことでしょう。子どもたちの夏休みにも区切りが付きまして。ありがとうございました。今年度は、毎年恒例の地域の方による作品賞を決めることができました(敬称略)。



創立150周年の合い言葉

創立150周年記念事業も少しずつですが動きが具体的になってきました。9月2日(金)には松原地区各団体代表者の皆さんに学校運営協議会の方々と概要説明をさせていただきました。また、3年生が国語科の学習で創立150周年の合い言葉を考えました。こうして、日常の学びの中から関心を高め、学んだことをよりよく表現できるように学校も工夫をしていきたいと考えています。

「150周年おめでとう えがおでがんばれ」「150周年松原小学校 みんななかよし 未来へ」
「べんきょうができる やさしい 助け合う 松原小学校」